

予 算 要 求 資 料

令和5年度3月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：特定疾患対策費

事業名 【新】難病等医療費助成システム改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 難病対策係 電話番号：058-272-1111(内3322)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 990 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	990	495	0	0	0	0	0	0	495
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

難病法及び児童福祉法の一部改正により、医療費助成開始時期を申請日から重症化したと診断された日に前倒しすることとなり、これに伴い必要となる難病等医療費助成システムの改修を行うもの。

(2) 事業内容

難病等医療費助成システム改修業務の委託

≪委託内容≫

- ・重症化したと診断された日の入力箇所の追加
- ・一覧画面で支給開始日欄に表示される日付を、重症化日が入力されている場合は重症化日を表示する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国1/2、県1/2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	990	難病等医療費助成システム改修業務の委託
合計	990	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

法改正に伴うシステム改修であり、システムで受給者を管理している都道府県は改修が必要となる。

(2) 事業主体及びその妥当性

県（委託先：現行システム保守委託事業者）

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
重症化したと診断された日を入力及び表示できるようにシステム改修を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

システム改修業務を数値化できないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 医療費助成開始時期を重症化したと診断された日まで遡ることができるようにするため、システム改修を行う必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 医療費助成開始時期の前倒しは法改正によるものであり、今後も継続的に実施する必要がある。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】